

人文学部英語学科

学位（教育）プログラム名：英語英米文学

国際化や異文化との共生がますます進む状況下において、異文化を理解し、国際社会、地域社会における諸問題を解決することに貢献できる人物を育成するために、本学位（教育）プログラムは、大きな2本の柱で専門教育科目を編成している。すなわち、「英語の知識・技能」を高めるものと、「学術分野」を深く学ぶものである。前者には「英文法」「英会話」、「英語読解」、「英語ライティング」、「英語プレゼンテーション」、「英語圏文化研修」などがあり、英語の4技能（話す・聞く・書く・読む）をバランス良く身につけ、英語の総合的な運用能力を培う。後者は、4つの専門分野「英語学」、「スピーチ・コミュニケーション」、「イギリス文化・文学」、「アメリカ文化・文学」をベースに異文化理解の姿勢を身につけるとともに、情報の収集・分析・発信の方法、広範かつ汎用的な専門知識を段階的に学んでいく。

まず1年次には、上述の4つの分野の基礎を「英語学概論」、「スピーチ・コミュニケーション概論」、「イギリス文化・文学概論」、「アメリカ文化・文学概論」で学ぶ（ツリーの「学術分野の基礎的領域」参照）。2年次以降は、「言語・コミュニケーションコース」、「文化・文学コース」の2つのコースに分かれ、「英語史」（言語・コミュニケーションコースの2つの領域をカバー）や「英米文学入門」（文化・文学コースの2つの領域をカバー）などの科目により、それぞれのコースの専門領域を深く学ぶと同時に、4つの領域を横断する「英語音声学」などの科目を通じて総合的に学んでいく。4つの領域を専門的にさらに深く学ぶのが3、4年次の「演習 I」、「演習 II」である。少人数のクラスで、英語テキストの読解、情報の収集、吟味・分析を行い、自分の考えを発表する能力を育成する。それぞれの学術分野について主体的に学び、研究、発信することを最終的な目標とする。それを卒業論文、卒業研究にまとめ上げ、統合的・発展的領域まで引き上げることもできる。

【共通教育】

共通教育のCPに関しては別に定める。

共通教育に関するCPをもって学位（教育）プログラムCPを構成する。